

案件化調査

エチオピア連邦民主共和国 難民キャンプおよび 農村地域におけるソーラークッカー普及事業 案件化調査

企業・サイト概要

- 提案企業：昭和理化学器械株式会社
- 提案企業所在地：群馬県桐生市
- サイト・C/P機関：ソマリ州ジジガ難民キャンプおよびティグレイ州・Gaia Association、Mekelle University

エチオピアの開発課題

- 環境の持続可能性の確保
 - ・ 森林保全
- 極度の貧困と飢餓の撲滅
 - ・ 流入する難民への対応
 - ・ 高騰する燃料価格への対応
- 初等教育の達成
 - ・ 児童労働の軽減

昭和理化学器械の技術・製品

- パネル型ソーラークッカー
 - ・ 太陽光で調理が可能であり燃料不要
 - ・ 小型・軽量かつ耐久性が高い
 - ・ 安全で使いやすい
 - ・ 調理中に他の作業をすることが可能

提案されたODA事業及び期待される効果

- 草の根技術協力事業／草の根・人間の安全保障無償資金協力
 - ・ 森林伐採の削減並びに化石燃料使用量削減による地球温暖化ガス排出削減
 - ・ 難民支援機関やBOP層の燃料調達に係る負担軽減、生活改善

日本の中小企業のビジネス展開

- エチオピア国内難民キャンプへの製品普及
- BOP層に向けた製品販売

